

第6回 檜田川流域委員会 議事要旨

檜田川水系河川整備計画(原案)が9月10日に公表され、第5回の流域委員会で頂いた意見や住民意見交換会で頂いた意見などについて整理したものなどを事務局より説明し、これに対し追加意見や修正意見を頂き、流域委員会からの意見書を中部地方整備局長へ提出していただいた。

第6回檜田川流域委員会での議事事項と主な質疑は以下のとおりである。

【開催日時等】

日時：平成17年1月17日(月)14:00~16:30

会場：ホテルプラザ洞津 2F 飛翔の間

【出席者】

岩男安展委員、 大谷幾津子委員、 木本凱夫委員、
笹井健司委員(代理:松阪市土木課長補佐 乾智光)、 関口秀夫委員、 武田明正委員、
中西智子委員、 長谷川順一委員、 原田増造委員、 松尾直規副委員長、
森俊哉委員、 山本亮二委員、 渡辺寛委員、 渡邊悌爾委員長
(欠席：竹川博子委員、田所照朗委員)

第6回檜田川流域委員会で、松阪市等の合併による委員の交代を承認された。

【議事事項】

- (1)議事1：流域委員会の委員について
- (2)議事2：第5回流域委員会議事要旨について
- (3)議事3：平成16年9月29日(秋雨前線・台風21号)洪水による三重四川の出水状況
- (4)議事4：檜田川水系河川整備計画(原案)に対する住民意見について
- (5)議事5：檜田川水系河川整備計画(原案)に対する檜田川流域委員会の意見集約について
- (6)その他

【議事要旨】

1. 流域委員会の委員について(資料-1)

平成17年1月1日に松阪市、飯南町、飯高町、三雲町、嬉野町が合併し、新たな松阪市が誕生した。これに伴い、行政の専門分野の立場から委員となっていた前松阪市長に代わり新しい松阪市長に引き継ぎし委員をお願いすることになるが、現在、新しい市長が決まっていないことから、松阪市の市長職務執行者である笹井健司氏に委員をお願いする。また、同じく行政の専門分野の立場から委員となっていた前飯高町長は辞任したことの報告が行われた。